

事務事業名		環境保全対策事業		目標設定日	令和3年3月1日
総合計画体系	基本政策	5	安心・安全な住みよいまちづくり	部・局	くらしと文化部
	政策	04	衛生環境の向上と資源循環型社会の構築	課・室	環境課
	施策	01	環境衛生の向上及び美化の推進	係	環境係・衛生係
予算体系	会計	一般会計		内線電話	247・458
	款	4 款	衛生費	実施計画	
	項	1 項	保健衛生費	未計上	
	目	6 目	環境衛生費	実施期間	
				合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）
	市民、事業者、市	中野市の恵まれた自然環境を守り、将来に継承していく。
	市民	浄化槽区域内にある一般家庭の浄化槽設置促進を図る。
現状・課題	中野市地球温暖化防止実行計画における市の事務・事業に伴い排出される二酸化炭素排出量が平成26年度と比較して増加傾向にあり、一層の排出量削減に向けた取組が必要である。	
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	中野市環境基本条例
事務事業概要	環境保全活動を自ら率先して行動するために、地球温暖化防止実行計画の推進、環境マネジメントシステムの運用等により、環境負荷の低減と環境保全への貢献を図る。	
令和3年度の活動指標 アウトプット	活動内容	活動量
	浄化槽設置事業補助金の交付	3基

事務イン 事業プ ット コスト	項 目		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	予算額	当初予算	円	8,207,000	5,009,000	4,736,000
		補正・流用等	円		-1,083,000	－
		合計	円	8,207,000	3,926,000	4,736,000
	決算（見込）額 A		円	3,587,775	3,926,000	－
	財源内訳	国庫支出金	円		511,000	511,000
		県支出金	円	117,000	411,000	411,000
		市債	円			
		その他特定財源	円	485,003	368,000	399,000
	R2は予算額	一般財源	円	2,985,772	2,636,000	3,415,000
	正規職員数		人	2.17	1.80	1.80
	人件費 B		円	13,979,140	11,646,000	15,886,800
	総事業費 A+B		円	17,566,915	15,572,000	20,622,800
	市民1人当たりコスト		円	413	367	489

成果指標	アウトカム	方向		令和元年度	令和2年度	令和3年度
合併浄化槽設置整備事業補助金	減少	目標		10 基	3 基	3 基
		成果		1 基	－ 基	－
市の事務事業に伴い排出される二酸化炭素の総排出量	減少	目標		－ t-co2	8,309 t-co2	8,225 t-co2
		成果		8,393 t-co2	－ t-co2	－
成果指標と目標値を設定した理由	浄化槽の設置を促進し、下水道区域外での生活排水処理の向上を図る。 中野市地球温暖化防止計画に基づき、CO2の排出量を減少させ、環境負荷低減を図る。					

令和3年度の 実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	上げる
	浄化槽未設置者に対し、広報や訪問などで浄化槽設置を呼びかける。 二酸化炭素排出量を抑制するため、現状を把握し対策について検討していく。						

